

# 読んでほしいな。

ティーンズコーナー 新着図書6月分

新しく入った本の中から  
ピックアップして紹介します



これが目じるし↑

【強い国でわかる世界の歴史 イラスト図解でナットク！】

神野正史／監修 朝日出版／編著 朝日出版

「強い国(覇権国家)」が登場と消滅を繰り返してきた、世界の歴史。世界史の流れをピンポイントでつかめるよう、「強い国」に焦点を当てて世界史の17時代をわかりやすく示した本書。各時代の各国関連図もイメージできるように、見開きイラストで解説。わかりやすさを意識した、世界史入門書！

【涙と笑いのミステリー (絶対名作！ 十代のためのベスト・ショート・ミステリー)】

宮部みゆき ほか／著 汐文社

権藤教頭が勤務する小学校の6年1組の児童たちが、卒業研究として「サボテンの超能力」を研究したいと言い出した。権藤教頭は子どもたちの好きなようにすべきと主張したが、トラブルが発生して……。宮部みゆき「サボテンの花」のほか、2作品を収録した、読む人の感情を揺さぶる名作ミステリーのアンソロジー。

【13歳からの地政学 カイゾクと地球儀航行】田中孝幸／著 東洋経済新報社

大きな国の苦しい事情、絶対に豊かにならない国々、地形で決まる運不運……。高校1年生の兄・大樹と中学1年生の妹・杏、そして「カイゾク」と呼ばれる年齢不詳の男の会話を通じて、国際情勢やニュースの裏側、国同士のかげひきを楽しくわかりやすく解説。

【なぜ地球は人間が住める星になったのか？ (ちくまプリマー新書)】

山賀進／著 筑摩書房

宇宙の進化の中で地球はどのようにして生まれたのか。地球は生命に適した環境になり、多くの生命が栄え、その生命が地球の環境を変えてもきた。その共進化の歴史を地球科学のアプローチで探る入門書。

読みたかった本がある…  
…かもしれない  
《ティーンズコーナー》  
をのどきに来てね。